



校長 葉山靖彦

いろいろな人の考えを想像して ～第2期KMP実行委員会～

昨年度、「過ごしやすい学校に」と有志によるKMP（校則見直しプロジェクト）実行委員会が立ち上がり、新しい学校ルールを考えました。マナー講座講師の落合先生からいただいた、「必要かつ合理的」「清潔感」「相手満足」という3つの柱をもとに検討しました。

その新しい学校ルールで過ごして半年余り。いざ学校生活が始まってみると、「これはいいのかな？」「こうした方がよかったのかも？」など、新たな気付きが出てきました。また、昨年度の経緯を知らない新入生にとっては、「かりなんナビ」の文面では伝わりづらいものも見つかりました。

そこで、本年度もKMP（ただし、刈南魅力化プロジェクトと改名）実行委員会を再募集し、話し合いを始めています。例えば、「『三つ編み』と書いてあっても、いろいろな髪型があり、人によってイメージが違う」「男子は三つ編みのことは考えなくていいのでは？」等の多種多様な意見が出されています。3つの柱「相手満足」は「誰が見ても（満足・納得）できる」という意味で、そのルールは生徒だけでなく、どの人が見ても中学生らしく（清潔に）見えるのだろうか、男子は三つ編みをしなくても南中生として一緒に考えたらどうか、そのルールは「なぜダメか」ではなく「（学校生活に）必要なのか」という点で考えてはどうか等、話し合いが続いています。

いろいろな立場の人の、いろいろな意見に思いを巡らし、一つのを創り出していく活動は、これからの社会で活躍していく皆さんには大変意義深い体験になりそうです。

地域との共創① ～中部ブロック合同防災訓練ボランティア～

11月26日（日）約40名の南中生が、中部ブロック合同防災訓練ボランティアに参加しました。刈谷南中学校、亀城小学校、衣浦小学校、住吉小学校、刈谷高校の5ヶ所に分かれて防災訓練のサポートをしました。段ボールベッドの組み立てや、飲料水の仕分けなどのお手伝いをしました。実際に地震などの災害が起きた場合、地域の方と協力して自分や周りの人を守らなければなりません。そして、災害時、中学生の力はとても大きなものになります。地域の災害時に迅速に行動するためにも、今回のような経験はとても貴重なものとなりました。



地域との共創② ～生活懇談会～

11月21日（火）に小学校の先生方や交通指導委員さんをはじめ、南中学区に関わる方を約50名お招きして、生活懇談会を開催しました。全体会では、南中のことを知っていただくために、KMP実行委員会の報告や今年度より導入された新しい制服ブレザーについての説明をしました。特にKMP実行委員会の活動の発表後には、「中学生のうちから相手満足を意識して生活できることは本当に素晴らしい。これは大人になってからも大切な考え方」とご講評いただきました。今、南中で行われている取組が中学校生活だけではなく、社会に出てからも生かされることがよく分かった瞬間でした。



小学校区別に行った分科会では、南中生の交通マナーがたいへんよくなったことが話題に挙がりました。これは、生徒のみなさんの意識だけでなく、生徒会の交通安全委員会が主体となって行っている「下校時の呼びかけ」の成果だと思います。これからも地域から愛される刈南中生であり、近隣の小学生にとってよい手本となることを期待します。

さらにたくさんの南中生が地域のボランティアに参加してくれることに対して、感謝の気持ちを表す地域の方が大勢いらっしゃいました。「中学生がいてくれるから運営ができ、たいへんありがたい」という声が続々と挙がってきました。地域に支えられていることに感謝し、中学生にできることを今後も継続してほしいと思います。

地域との共創③ ～あったかハートまつり～

11月26日（日）たくさんの南中生があったかハートまつりに参加しました。10・11・12組の生徒たちは丁寧に収穫をしたサツマイモやアクリルたわしの販売を行いました。生徒たちは、大きな声と笑顔でお客さんをお呼び込み、的確に接客をしていました。商品の詰め方、お釣りの計算の仕方など、学校で練習した成果が十分に発揮された1日となりました。

また音楽部による演奏も久しぶりに行われました。今年は、マーチ「青空と太陽」、人生のメリーゴーランド、宇宙戦艦ヤマトを披露し、鑑賞している人たちを感動させました。お客さんの反応もとてもよく、演奏後には温かい拍手をいただくことができました。「中学生とは思えないほどの大迫力で、とても楽しかった」と嬉しいお言葉もいただきました。今後の音楽部の活躍が、ますます楽しみになりました。

美術部は「絵手紙コンクール」に参加しました。秋らしいコスモスやトンボ、可愛らしい動物や美味しそうな果物などのイラストにメッセージを添えました。見ていると心が温かくなる作品ばかりでした。

振り返ってみると、地域の方とのつながりが本当に深いことが分かります。地域とのつながりは、中学校3年間だけでなく、これからも続いていきます。これからも南中学区とのつながりを大切にして、地域に貢献できる南中生であってほしいと願っています。

